

# NEW!

## 女性ホルモン検査 3,000円（税込）

### 最近体調がすぐれない と悩んでいる女性に！

次のような方には検査をおすすめします

- 自律神経失調症状  
（顔のほてり、異常発汗、冷え、睡眠障害、動悸、頭痛、肩こり）
- 精神症状  
（抑うつ、情緒不安定、不安感、イライラ）
- その他の症状  
（腰痛、関節痛、しびれ、嘔気、食欲低下、湿疹、かゆみ、膣炎、尿失禁）

閉経年齢をはさんだ前後約10年間は**更年期**といいます。

更年期をむかえた女性



卵巣機能が衰え始める



卵巣機能停止



女性ホルモンバランスに変化



様々な更年期症状の出現

卵巣機能が衰えるとエストロゲン（E2）というホルモンが減少することで、卵胞刺激ホルモン（FSH）の血中濃度が上昇します。そのため、**ホルモンバランスが崩れ**、様々な更年期症状があらわれてきます。

更年期女性の3～4人に1人が、日常生活に支障をきたす症状に、苦しむ人がいます。この場合を**更年期障害**といいます。

「体調がすぐれないのは、年のせいかしら。」と過ごしている方、実は、E2とFSHのバランスが崩れてきているのかもしれません。

### ■検査の判定基準表

女性ホルモン検査項目	基準値
E2（エストラジオール）	20.1 pg/mL 以上
FSH（卵胞刺激ホルモン）	39.9 mIU/mL 以下

女性ホルモン検査が異常で、  
症状の重い方は、婦人科医  
に相談してみましょう。